

平成17年11月7日

各位

東京都千代田区二番町5番地5
 会社名 21LADY株式会社
 代表者名 代表取締役社長 広野道子
 (本名: 藤井 道子)
 (コード番号: 3346)
 情報取扱責任者: IR担当役員 猪熊建夫

平成18年3月期中間業績予想修正(連結・個別)および
 平成18年3月期業績予想修正(個別)に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年5月26日に公表いたしました平成18年3月期中間期(平成17年4月1日～平成17年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

また、個別につきましては通期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の業績予想修正もさせていただきます。

記

1.【連結】

(1)平成18年3月期中間業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成17年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	1,978	54	39
今回修正予想(B)	1,973	40	31
増減額(B-A)	5	14	7
増減率(%)	0.2	26.3	20.1
(ご参考)前期実績(平成17年3月期)	3,695	36	110
(ご参考)前年同期(平成17年3月中旬)実績	1,791	0	47

(2)修正の理由

当中間連結会計期間において、売上高に関しましてはほぼ期初計画通りに進行しております。一方連結子会社であります洋菓子のヒロタの運営する「HIROTA」におきまして、お客様へのサービス向上と売上の増加に伴い人財の拡充等を行い営業基盤の拡大を図りました結果、経費の増加により当期間における損益は黒字化したものの期初計画を下回る見込みとなりました。また、第1四半期におきまして当社グループが保有する資産の一部について減損処理を行い、連結として約20百万円の減損損失を計上しております。

連結の通期予想に関しましては、現段階での修正はございません。

2.【個別】

(1)平成18年3月期中間業績予想数値の修正(平成17年4月1日～平成17年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	284	22	29
今回修正予想(B)	181	11	18
増減額(B-A)	102	11	11
増減率(%)	36.0		
(ご参考)前期実績(平成17年3月期)	413	37	53
(ご参考)前年同期(平成17年3月中旬)実績	188	26	2

(2) 修正の理由

当中間会計期間の売上高につきまして、当社単体の主要事業であります投資(コンサルティング)事業においてファンド設立による収入を見込んでおりましたが、当期間内の設立に至らず期初計画を達成するに至らない見込みとなりました。

また、個別につきましては上記理由により、通期に関しましても以下のように業績予想の修正をさせていただきます。

(3) 平成18年3月期業績予想数値の修正(平成17年4月1日 ~ 平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	577	21	2
今回修正予想(B)	413	9	10
増減額(B-A)	160	12	13
増減率(%)	28.3	56.9	
(ご参考)前期実績(平成17年3月期)	413	37	53

上記の予想は現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

本件に関するお問い合わせ先

21LADY株式会社 社長室 03-3556-2121 (担当:岡田)

以 上